

## 論文概要の和文様式

雑誌におけるタイトル: The Japan Environment and Children's Study (JECS): a preliminary report on selected characteristics of approximately 10,000 pregnant women recruited during the first year of the study

和文タイトル: エコチル調査開始年度に登録された約1万組の母子に関する基本属性集計

ユニットセンター(UC)等名: コアセンター

サブユニットセンター(SUC)名:

発表雑誌名: Journal of Epidemiology

年: 2015 月: 卷: 25 頁: 452-8

筆頭著者名: 道川 武紘

所属UC名: コアセンター

目的: 調査開始1年目の2011年に出産したお母さんと生まれてきたお子さんの基本情報を集計することが目的です。

方法: 2011年内に出産時の情報が登録されていた9,819名(お子さん9,635名)について、年齢、婚姻状況、教育歴、世帯収入、喫煙、飲酒、妊娠週数、性別、出生時体重などを集計しました。

結果: 参加している母の平均年齢は31.0歳で、未産婦の割合は40.9%でした。お子さんについて、単胎の割合は98.2%、満期産(妊娠37~41週に生まれること)は92.9%、男女の比は1.05:1、平均出生体重は2,987g、でした。

考察:(研究の限界を含める)

エコチル調査参加者全員(約10万組)のデータを精査・確定した後、最終的な集計結果をまとめます。その結果と日本の統計データを比較することで、エコチル調査データが日本の出産状況を反映しているかどうか確認したいと思います。

結論: 調査開始1年目の参加者について基本属性をまとめました。